

Why SLOVAKIA



スロバキアへ
投資すべき理由



スロバキアの 投資環境

スロバキアの投資・ビジネス環境に関する有益な情報を提供することで、同国が製造業、グローバルサービス、ITセンターから研究開発まで、幅広いビジネスにおいてスロバキアがいかに理想的な環境であるかをご紹介します。



地理的優位性

スロバキアは欧州の中心部に位置し、欧州の主要経済拠点からアクセス可能です。EU加盟国であるスロバキアは域内市場の一部であり、約5億人のEU市民が容易にアクセスできることを意味しています。

一般情報

総面積 49,035 km²

人口 540 万人

首都: Bratislava

通貨: ユーロ (EUR)

加盟協定: EU, OECD, WTO, NATO, シェンゲン協定等

タイムゾーン: GMT +1時間



ブラチスラバ

半径2000キロに
約6億の
クライアント



スロバキアを 投資先として 選択すべき 10の理由



スロバキアは、他の中東欧諸国とは一線を画した、高い競争力のあるビジネス環境、そして独自のバリュープロポジションをご提供します。



1

立地

中欧の拠点として輸出に適したロケーション

2

安全と安定性

欧州で最も安全かつ政治的に安定した国の一つ (出所: Credit Insurance Group Credendo)

3

2009年からユーロ圏

中東欧諸国で数少ないユーロ導入国

4

質の高い労働力

費用対効果が高く、良質かつ忠実な労働力、優れた多言語能力

5

生産性

中東欧で最も高い労働生産率 (出所: OECD)

6

投資に適した環境

スロバキア政府はローカルビジネス、投資環境を継続的に発展中

7

革新的なエコシステム

中東欧諸国で高付加価値職のシェアが最も高く、R&D、イノベーションへの新規投資に対応可能

8

開放性

EU内でも輸出志向、開放的な経済 (出所: Eurostat)

9

充実したインフラストラクチャー

着実に発展中の道路、鉄道、空路等のインフラネットワーク

10

インセンティブ

R&D活動を対象とした、魅力的な投資インセンティブ・スキームと優遇税制

マクロ経済の概要

国内外の投資急増に伴い、スロバキアは経済的に著しい成長を遂げました。2010年以降、スロバキア経済はEUの平均を上回るペースで成長しており、近い将来にさらに高い成長率に達するとされています。



スロバキア経済は質的にも発展しています。
2010～2020年にかけて、工業生産における付加価値増加率が、中東欧諸国において最高を記録しました。

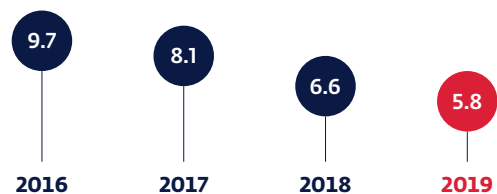
実質GDP成長率(%)



*EU諸国は2020年のパンデミックにより、マイナス成長となりました。出所:GDP成長データ: European Commission, European Economic Forecast Summer 2021; 信用格付けデータ: S&P, Moody's, Fitch, OECD (2021); 債務残高データ: Eurostat (2020); 経済開放度データ: Eurostat (2020); ビジネス環境の発展: SARIO (2021)



失業率(%)



信用格付け



ビジネス環境の 継続的な成長

スロバキア政府は近年、スロバキアのビジネス・投資環境の質を高めるための様々な活動や制度を導入しています。



2013年
R&Dの国家戦略として
「RIS3」の導入



2015年
R&D関連の税制の導入—R&D
のスーパー控除



2015年
公式デュアル教育システムの
始動



2017年
法人所得税率の
21%への引き下げ



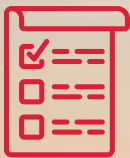
2018年
新しく魅力的な
投資インセンティブスキーム



2019年
電機関連メーカーへの
電気料金割引制度



2020年
R&D税控除率200%への引き
上げ



2021年
「1年1セットの規則制」導入
税金、社会貢献に関する新法案
は毎年1月1日までに発効






















2022年
「Kurzarbeit」の導入
社会危機時の雇用維持策



ユーロ圏内で 極めて低い負債額

政府及び企業財政が健全であることは、ビジネス・民間部門に悪影響を及ぼし得る緊縮政策が実施されるリスクが低いことを意味しています。

1	47.3	55.1	 リトアニア
2	43.5	67.2	 ラトビア
3	18.2	97.8	 エストニア
4	80.8	68.7	 スロベニア
5	60.6	91.5	 スロバキア
6	69.8	104.6	 ドイツ
7	54.3	121.9	 マルタ
8	83.9	120.1	 オーストリア
9	69.2	146.6	 フィンランド
10	120	129.5	 スペイン
11	59.5	202.1	 アイルランド
12	155.8	106.6	 イタリア
13	115.7	152.6	 フランス
14	133.6	149.5	 ポルトガル
15	54.5	233.2	 オランダ
16	114.1	181.2	 ベルギー
17	205.6	110.4	 ギリシャ
18	24.9	318.7	 ルクセンブルク
19	118.2	259.1	 キプロス

● 政府債務 (対 GDP 比)

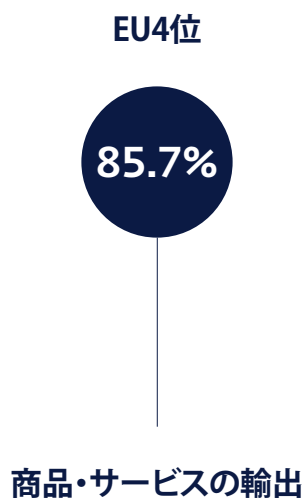
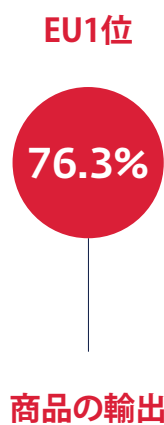
● 民間部門債務 (対 GDP 比)

出所: Eurostat, 2020



EU一の開放経済

輸出 (対GDP 比)



世界の銀行ランキング

Nº 1

商品の輸出入の物流プロセスにかかる
時間・コスト面を反映させた
国際取引の容易さにおいて
世界ランキング1位

国際商工会議所の ランキング

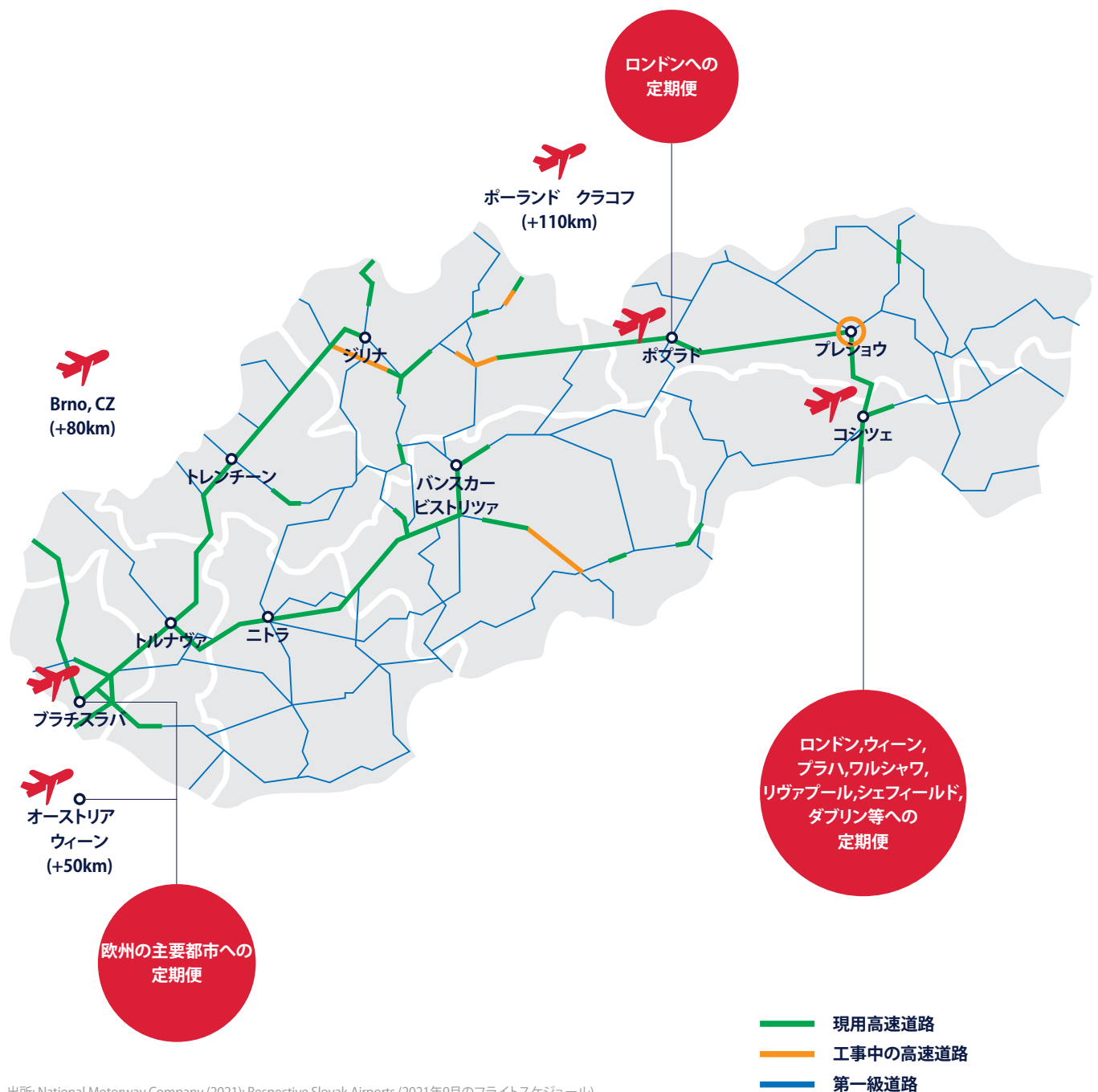
Nº 12

貿易への開放性、貿易政策設定、
FDI開放性、トレーディング用インフラを評価す
るOpen Markets Indexにおいて
世界ランキング12位



充実した インフラストラクチャー

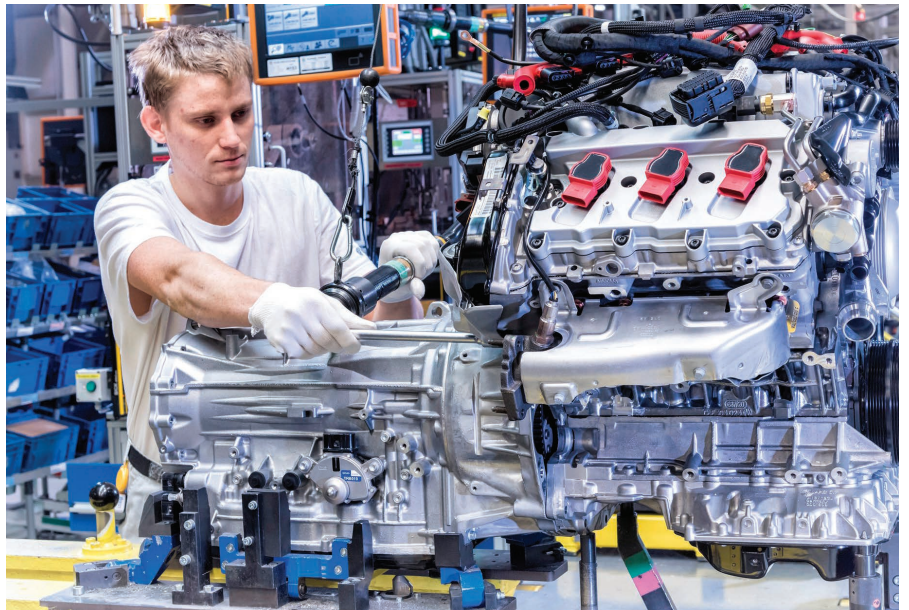
スロバキアの国道ネットワークは、安全かつ効率的な移動、迅速で信頼性の高い輸送を提供します。



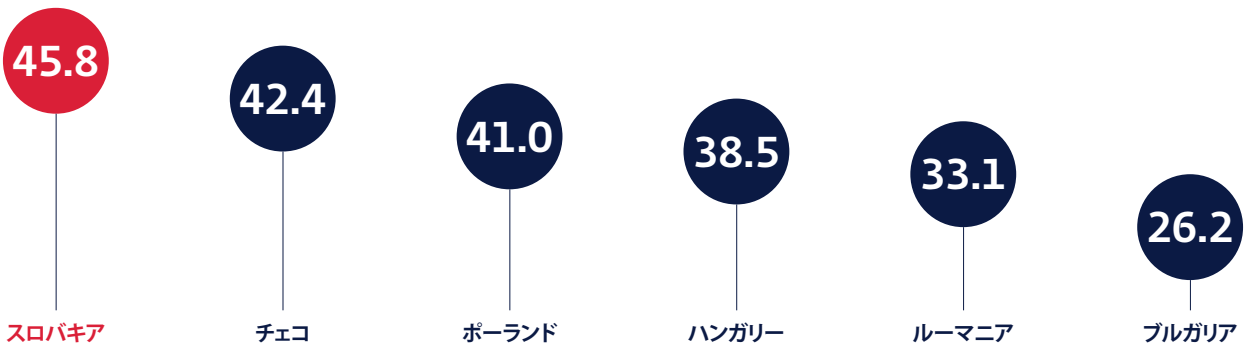
出所: National Motorway Company (2021); Respective Slovak Airports (2021年9月のフライトスケジュール)

生産的で良質な労働力

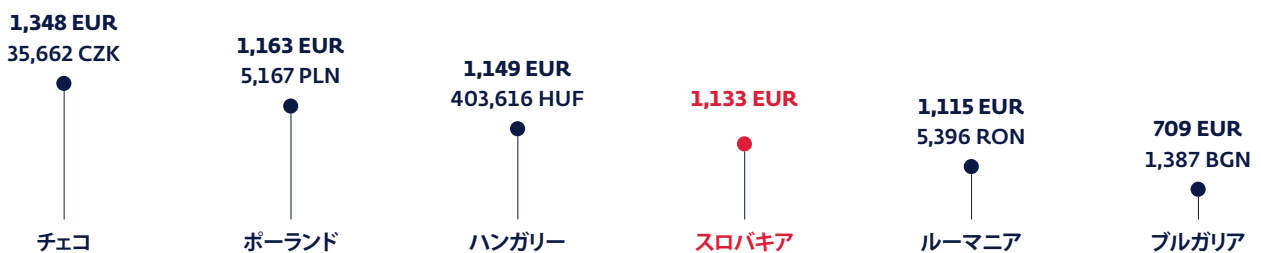
スロバキアの労働力は、生産性、資格、人件費という3つの主要な点で優れています。スロバキアは、労働生産性において地域のリーダーであると同時に、欧州レベルでもコスト競争力を維持しています。



中東欧諸国での労働生産性(USD) 労働1時間あたりのGDP



平均月収



興味深い 事実とランキング



1

自動化における 世界のリーダーとして

スロバキアは、生産業界での従業員10,000人あたりの設置ロボット数において、上位17か国に属しています。

2

海外直接投資とテクノロジー転スファーにお けるリーダー

スロバキアは、新技術をもたらすという点で中東欧のリーダーと言えるでしょう。(世界ランキング132か国中17位)

3

高付加価値の職業の高い比率

ハイテク・ミディアムハイテク産業及び知識集約型サービス業の雇用が総雇用にも占める割合は、この地域最高です。

4

建設的な労働関係

スロバキアでは、従業員1,000人あたりの労働争議による労働損失日数が欧州最少となっています。

5

勤勉な労働力

スロバキアの夜間、週末に勤務する従業員の割合は中東欧で最高です。

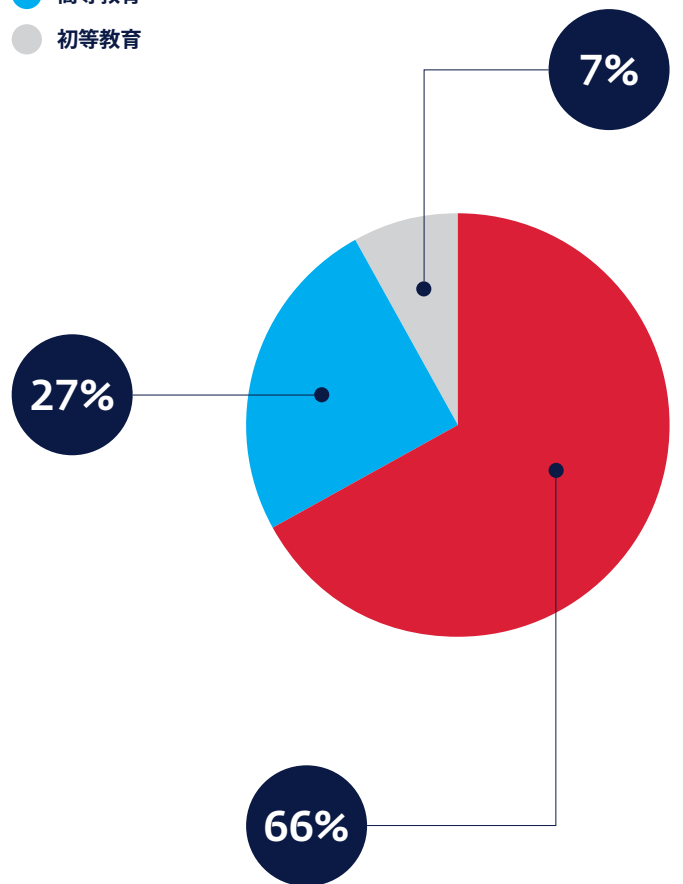
教育・言語能力

スロバキアには、中等学校と34校の大学があり、雇用側のニーズに沿って労働市場への参入できるよう、学生を教育するシステムが確立されています。



最終学歴
(25歳～64歳対象)

- 中等教育
- 高等教育
- 初等教育



出所: Eurostat (2020)

中等教育

93%

質の高い労働力

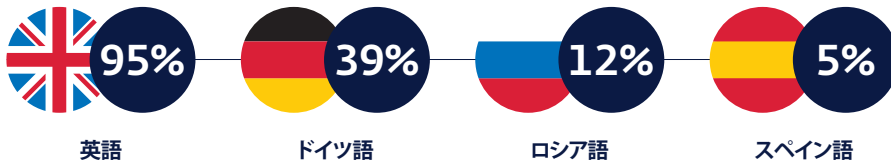
25歳～64歳の中等教育修了者の比率は、EU平均の79%と比較しても極めて高い数字です。



デュアル教育

スロバキア政府は、働きながら学ぶデュアル教育フレームワークを導入しました。企業との協力を密にし、学校での座学、企業における実習から構成されています。参加企業は、訓練された優秀な人材を得るだけでなく、関連する免税制度を利用できるという利点もあります。

2020年は、1070社以上、8400人の学生がデュアル教育システムに参加しました。

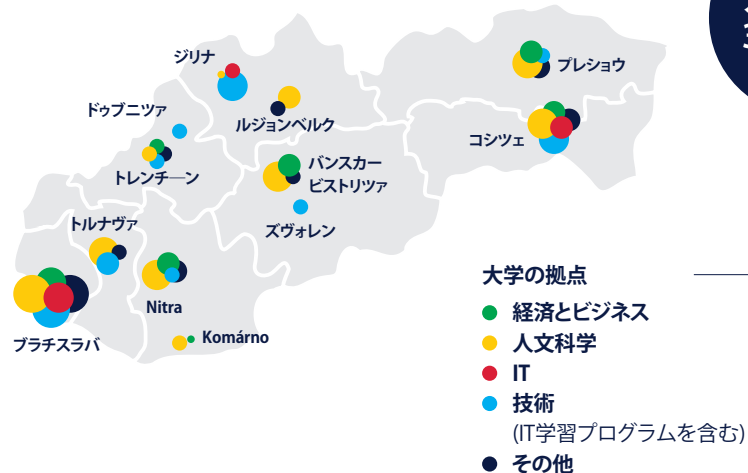


スロバキアの中高等学校での一般的な外国語教育

高等教育

STEM教育の高いシェア

25歳～64歳の高等教育を受けた成人の4人に1人が、STEM分野 - 科学、技術、工学、数学を選択しています。

2019
2020

学生
137,000

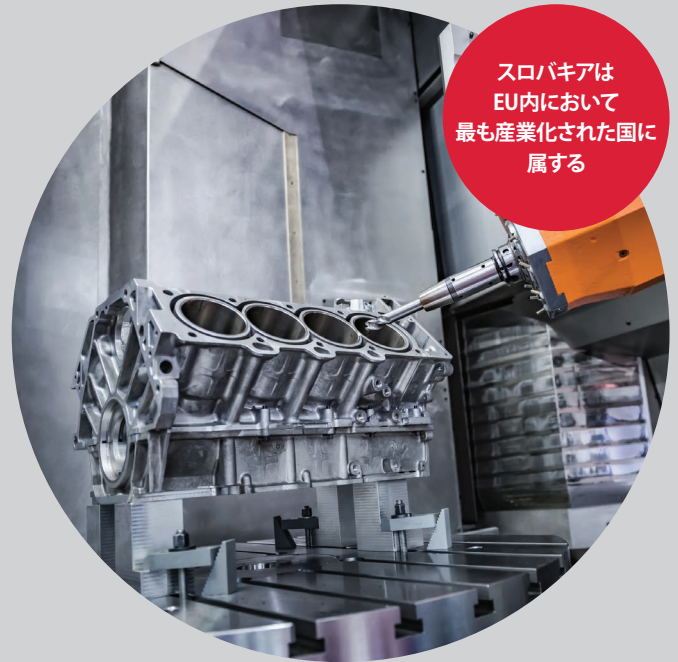
人卒業生
37,000人

スロバキア経済の柱

スロバキアにはすでに確立された産業基盤があり、自動車、電機製造において著しく発展しています。



過去10年においても、
様々な分野を代表するグローバル企業が、
中東欧で事業展開をする上で最良のロケーション
としてスロバキアを選択してきました。



スロバキアは
EU内において
最も産業化された国に
属する

01 自動車産業

スロバキアでは自動車産業が非常に盛んで、
特に過去20年間は経済の主軸であるとともに外国直接投資の源となってい
ます。さらに、スロバキアは欧州の自動車産業の中心地という好立地にありま
す。

約1億台
2020年の生産台数

270,000人
自動車産業での
直接、間接従業員数

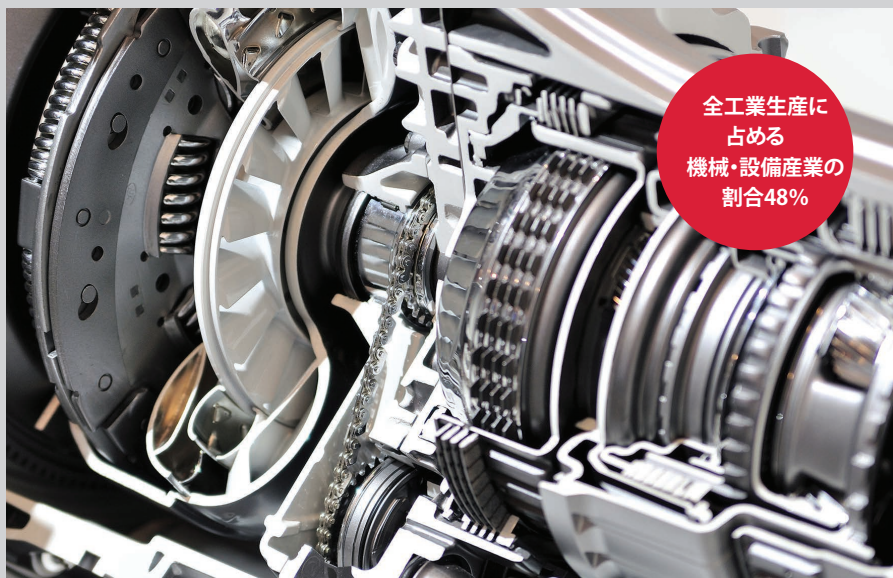
48%
全産業生産に占める
自動車産業の割合

スロバキアの自動車産業は、
4つの自動車メーカーの他に、確立されたサプ
ライヤーネットワークによって成立しています。スロ
バキアは欧州の自動車生産ハブ内に位置してい
るため、Tier1、2サプライヤーもより広い地域市場
の恩恵を受けることができます。

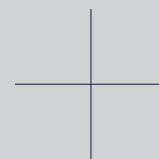
国民1000人あたり
自動車生産台数
世界1位



現在、スロバキアでは13機種の電気モデル及び
部分電気モデルを製造しており、Eモビリティサ
プライヤー数も増加しています。



全工業生産に
占める
機械・設備産業の
割合48%



歴史あるスロバキアの機械・設備産業は、スロバキア経済の重要な柱の1つとなっており、産業界で安定した地位を維持しています

02 機械・設備産業

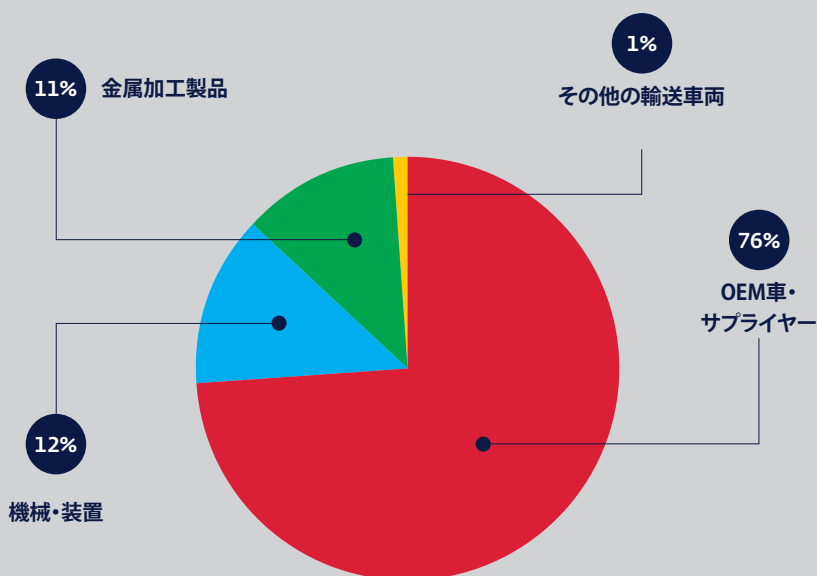
機械・設備産業はGDPや対外貿易収支への貢献だけでなく、雇用創出やイノベーションを生み出す可能性があるため、極めて重要な位置づけにあります。

€ 41 BN.
収益

39%
機械・設備産業職の割合

924+
機械・設備セクターの企業数(
従業員20人以上の企業)

機械・設備産業の内訳 (売上高に基づく)



スロバキアの機械・設備産業は、スロバキアでの投資貢献度が最も高い自動車産業と密接に関係しています。ただ、自動車産業が唯一の推進役ではなく、他の重要なサブセクターとして、機械、金属加工、その他の輸送車両の生産が挙げられます。

出所: スロバキア統計局, スロバキア産業年鑑 2020, SARIO

03 航空宇宙産業

スロバキアは2つの有人宇宙ミッションへの研究参加も果たしており、国際的な研究プログラムにおいて数十年の実績を誇っています。



40+
宇宙セクターの企業数
(間接企業も含む)

€ 108+ MIL.
宇宙セクター直接関
与企業による収益

スロバキアの研究者は、Rosetta、BepiColombo、JUICE、JEM-EUSOなどの主要な国際ミッションに積極的に関与しています。このような確固たる研究能力、電子機器、高精度機械、新材料、ICTを扱う企業の強力な基盤が、近年の宇宙産業著しい成長に寄与しています。

宇宙セクター直接関与企業



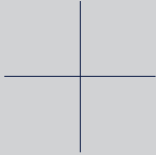
スロバキアの航空産業は伝統的な歴史を誇り、特に20世紀初頭のパラシュートや19世紀後半のヘリコプターのプロトタイプなどは有名です。

€ 84 MIL.
航空産業収益

1,235人
航空機の
生産、メンテナンス、訓練
従業員数

近年では、高速超軽量航空機、ジャイロコプター、さらには空飛ぶ車のいくつかのプロトタイプ、革新的なトレーニングシミュレーター、ICTシステム等の開発、製造企業が目覚ましく発展しています。





スロバキアの電機電子産業は、伝統的な電子機器製造(発電機、電話、ラジオ等)、そして自動車産業の成長に関連する新しいトレンド(電気モーター、マイクロエレクトロニクス、センサー)の両方を反映しています。



スロバキアの電機電子産業は120年以上の実績を誇ります。

04 電機電子産業

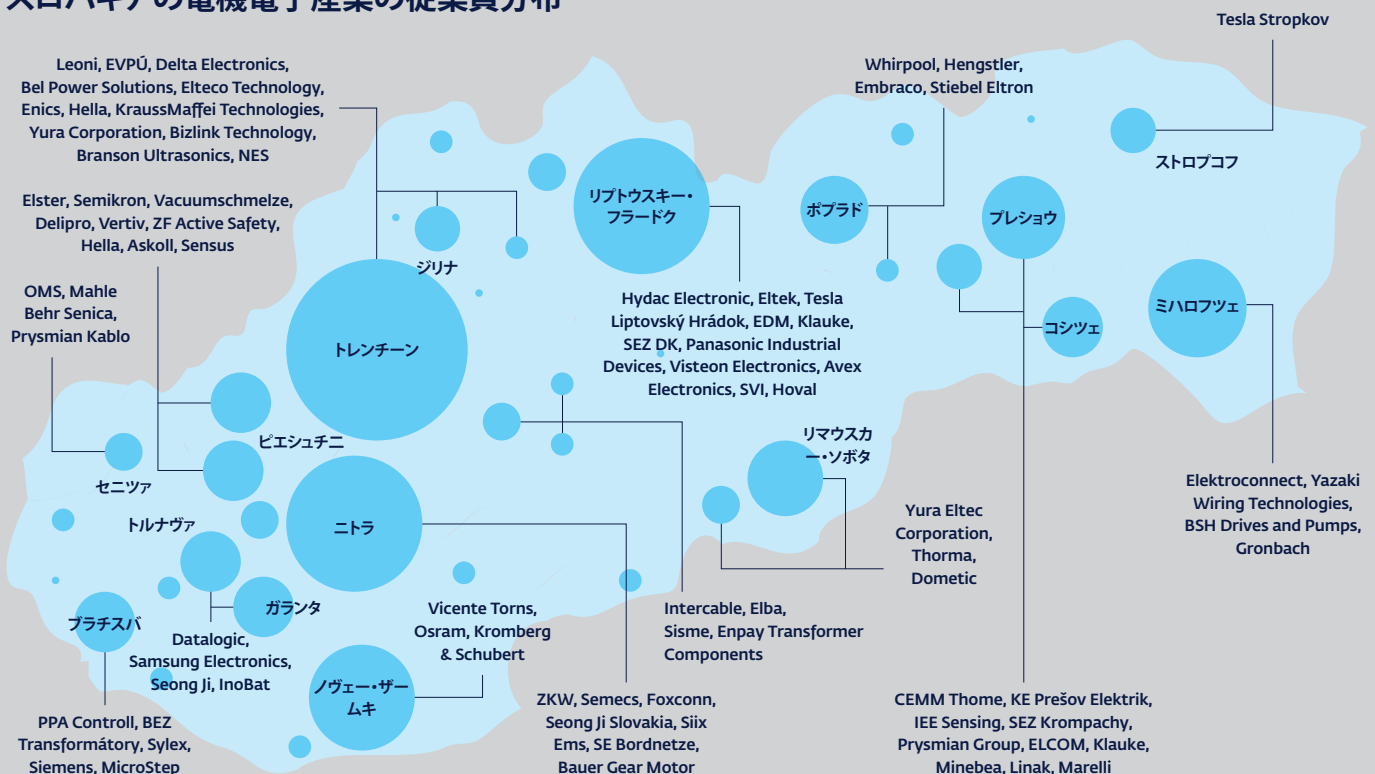
電機電子産業は、スロバキア経済を支える重要な基幹産業としての地位を占めており、国内の雇用創出においても大変貢献しています。

9%
全製造業に占める
電気電子産業の割合

45,000+
電機電子産業
従業員数

222
電機電子産業
企業社数(従業員20以上の企業)

スロバキアの電機電子産業の従業員分布



出所: スロバキア統計局, スロバキア産業年鑑2020, SARIO

05 化学・医薬品産業

化学産業は伝統的にスロバキア経済の大部分を占めていました。主に石油化学製品、ゴム製品、プラスチック製品から医薬品に至るまで、何百もの製品ラインを揃えています。

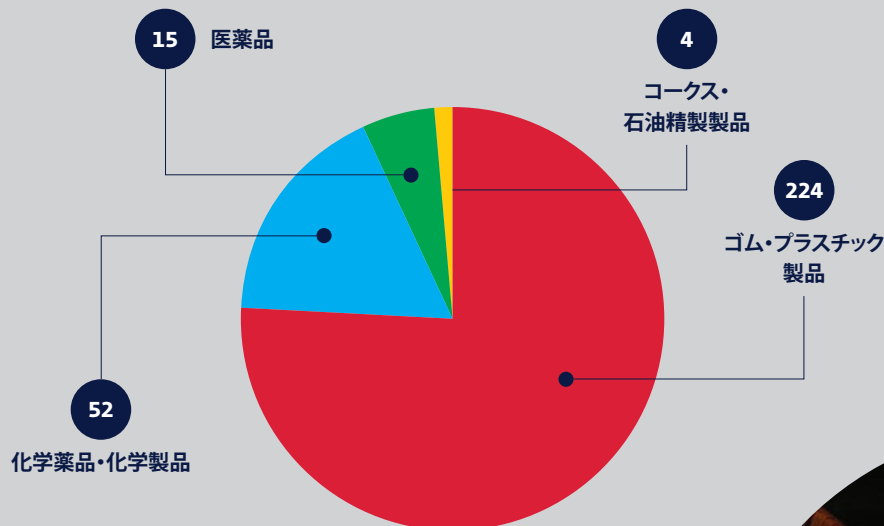
€ 10 BN.
化学工業の収益

45,000 人
化学工業
従業員数

11%
工業生産に占める
化学工業の割合

化学・医薬品産業関連企業数

(従業員20人以上の企業のみを含む)



革新的な スロバキアの バイオテクノロジー企業

MultiplexDX社は、98%正確に癌を診断できるテストを研究・開発しています。Glycanostics社は、95%以上の精度で前立腺を診断できる製品並びに、他のタイプの癌や非腫瘍性疾患のためのアッセイキットも開発しています。

化学・医薬品産業のトップ企業

ゴム・プラスチック

Continental Matador Rubber,
Chemosvit Folie, ContiTech
Vibration Control

化学薬品・化学製品

Duslo, Fortischem, BASF,
Meroco

医薬品産業

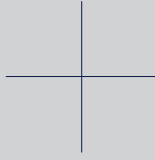
Saneca Pharmaceuticals,
Biotika, HBM Pharma,
Imuna Pharm

コークス・石油精製製品

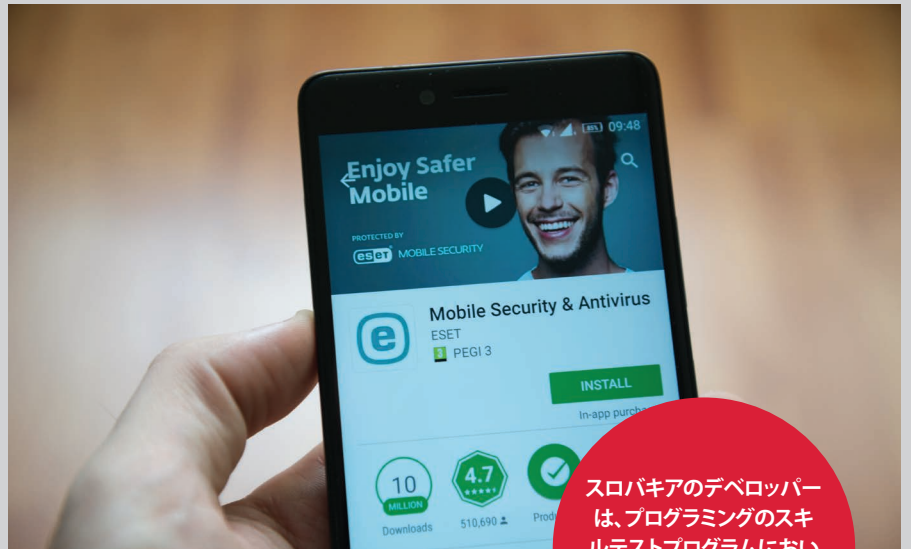
Slovnaft, Probugas



*データには、コークス・石油精製製品、化学製品・化学薬品、医薬品、ゴム・プラスチック製品のサブセクターが含まれます。
出所:スロバキア統計局, スロバキア産業年鑑2020



スロバキアのITサービスの大半は、サービスセンターとソフトウェアハウスです。従来の通信事業活動は標準サービス以上に徐々に拡大、多様化しており、ビジネスの一部として統合されつつあります。



スロバキアのデベロッパーは、プログラミングのスキルテストプログラムにおいて世界のベストデベロッパーに選出されました。

06 情報通信技術

情報通信技術 (ICT) 部門は、スロバキア経済における確固たる地位を築いています。これは、Deutsche Telekom IT & Telecommunications、Asseco、Accenture、Soitron、Atosなどの外資系企業や、Eset、Sygicなどの強力な国内企業の存在が証明しています。

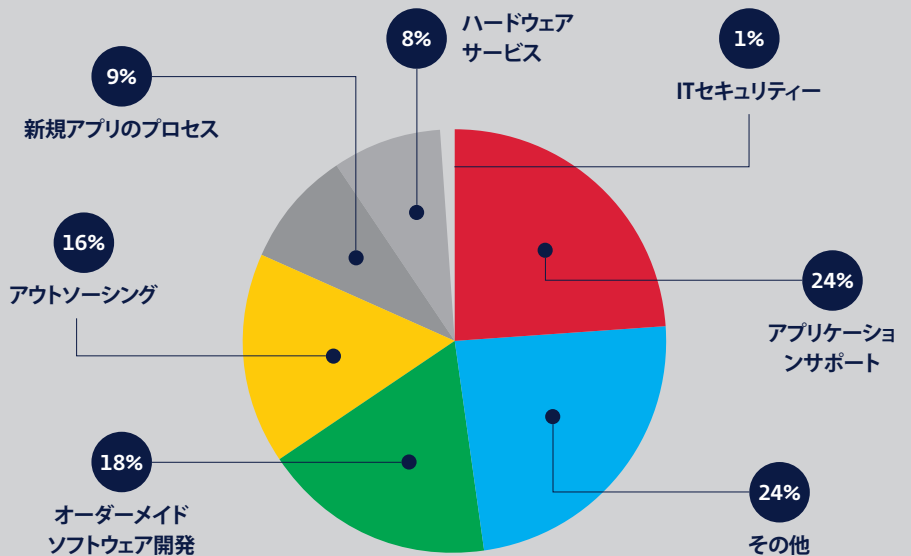
4.4%
スロバキアGDPにおけるICTの寄与率

100,000+
ICTセクターの雇用数

63
ゲーム開発企業・スタジオ

スロバキアのITサービス市場

スロバキアの日常生活の中で、ICTが身近に感じられる機会は増えており、その役割は更に拡大しています。これは、スロバキアの人々のICTへの理解度、順応性が着実に高まっていると言えるでしょう。



07 ビジネスサービスセンター

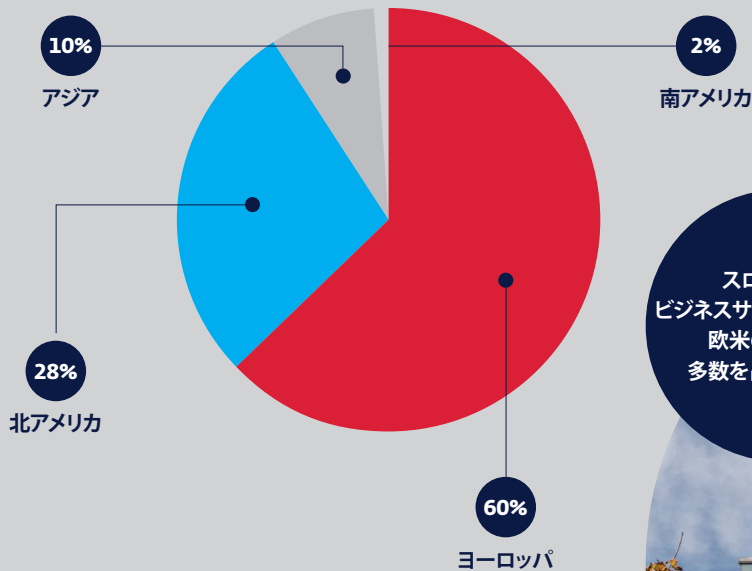
スロバキアのビジネスサービスセンターは、高い労働力と言語能力のおかげで、サービスの質を重視した高付加価値センターへと進化しています。

68+
スロバキアの
既存ビジネスサービスセンター
一数

39,000+
ビジネスサービス
センターの従業員
数

80%
より付加価値の高い機能と
トランザクションプロセスを
提供

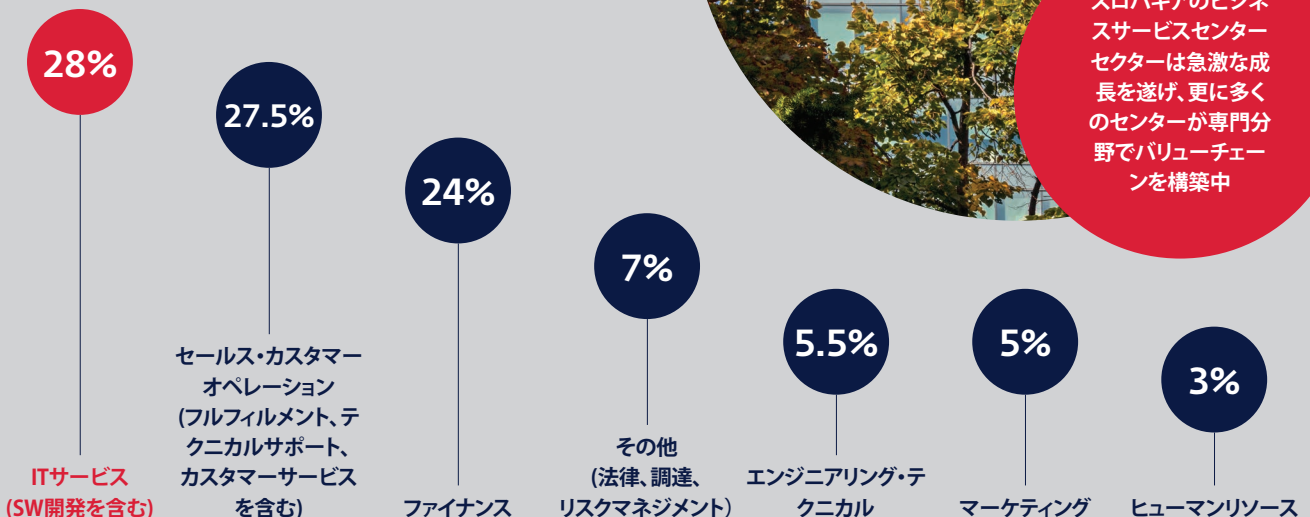
所在国



スロバキアのトップ
ビジネスサービスセンター
Deutsche Telekom Systems Solutions,
Adient, Henkel, Swiss Re, Accenture, IBM,
Dell, AT&T, Johnson Controls,
DXC Technology



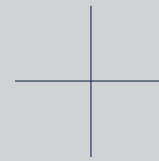
オペレーション分野



出所: ICT:スロバキア統計局, スロバキア産業年鑑2020年; Finstat 2021, Trend 2019を元にSARIO作成
ビジネスサービスセンター数値AmCham Business Service Center Forum Survey, 2021; SARIO, 2021:



R&D 従業員
36,300人、
R&D設備
546台



RIS3: R&Dの国家戦略
R&D国家戦略は、スロバキア経済の主要セクターにおける企業と研究機関間の協力によるイノベーション支援に焦点を当てています。RIS3は、R&D資金として、材料研究とナノテクノロジー、バイオメディシン・バイオテクノロジー、電子機器を含むICTに特定しています。

08 研究開発

スロバキア政府は、最優先事項として高い付加価値とイノベーションの可能性を持つ投資を誘致・支援することを決定しています。

材料研究に関する全ての国際科学雑誌のうち
30%がスロバキアから発信されています。

R & Dにスロバキアを検討する理由

1

手頃なコスト・
高度な資格を有する労働力

2

ハイテク産業に
多くの生産拠点

3

企業と大学間の
安定した協力関係

4

幅広い R&Dと
イノベーションネットワーク

5

R&Dセンターと
技術クラスターの存在

6

R&D
インセンティブ

09 スロバキアのインダストリー4.0ソリューションズ

スロバキアは、製造業における従業員1人当たりの産業用ロボット導入台数が最も多い国TOP20にランクインしています。このような背景から、製品やプロセスの革新、最新のインダストリー4.0ソリューションの実装に大きな可能性が生まれています。

SARIOイノベーションサービス

SARIOのマッチングプラットフォームは、スロバキアで設立された大規模投資家のニーズと、先進的で革新的なスロバキアのテクノロジー企業を結び付けます。

300+
当社のデータベース上の革新的企業数

30
2017年9月からの革新的イベント数

170+
選考に残ったスロバキア企業のプレゼンテーション数

スロバキアの革新的企業の主な焦点

01 産業

自動化、予知保全、品質管理、デジタルファクトリーソリューション

02 製品開発

デザイン、プロトタイピング、テストング、ツーリング

03 サービス部門

ソフトウェア自動化、アウトソーシング、コンピュータセキュリティ、ビッグデータ、AI

スロバキア経済産業省はスマート産業のアクションプランを2018年に承認



優れたスロバキアのソリューションプロバイダー
Tangent Works, Anasoft, Trivita Data, Brain IT, Ditis, Photoneo, Marpex, IxWorx Dorps, CEIT, Sova Digital, Matador Automation, Infotech, Manex, Rossum Integration, eDocu, MTS, Bost—Stimba, Igrow, Merchant

スロバキアでの 成功企業



580+

2002年からのSARIOの成功プロジェクト
IBM, Dell, Jaguar Land Rover,
Kia, Stellantis, Amazon, Volkswagen, Johnson
Controls, Embraco, Samsung, Honeywell,
Minebea and others.

スロバキアは、幅広い産業分野において多くの国々の最終的な投資先となっています。



オランダ

Heineken, ING Business Shared Services, Biotika, Inalfa Roof Systems, Van Doren Engineers Slovakia, AAF International



ドイツ

Siemens, Volkswagen, Brose, Covestro, T-Systems, Schaeffler, Leoni, Mahle, Hella, KUKA, Osram, ZF, Evonik Fermas, Deutsche Telekom, Continental, Vaillant



オーストリア

MIBA Sinter, Neuman Aluminium, ZKW, Uniqa4Ward RSC Raiffeisen Service Centre



大韓民国

KIA, Samsung, Mobis, YURA, Sungwoo Hitech, Hyundai Steel, Donghee Slovakia



中華人民共和国

Lenovo, Yanfeng, Huawei, Mesnac, Boge Elastmetall, Leyard Europe



日本

Minebea, SE Bordnetze, Panasonic Industrial Devices, Yazaki, Marelli, Akebono, U-Shin, SIIX EMS, Brother Industries



イタリア

Marelli, Brovedani, SISME, Bonfiglioli, MTA, Mevis, Lombardini, C.I.M.A.

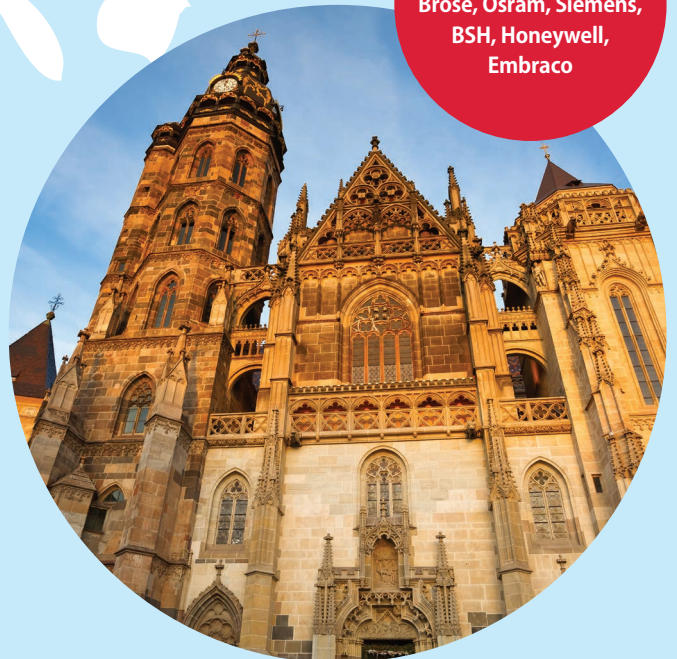


台湾(中華民国)

AU Optronics, Foxconn, Delta Electronics



R&D外国投資企業
Adient, Yanfeng, Brose, Osram, Siemens, BSH, Honeywell, Embraco



投資インセンティブ

投資インセンティブの主な目的は、投資家が失業率の高い地域に新規プロジェクトを配置するように動機付け、より付加価値の高いプロジェクトを誘致することです。

スロバキアの投資インセンティブの最大限の地域インテンシティ

- ・ 中堅企業の場合は10%追加
- ・ 中小企業の場合は20%追加
- ・ 公正移行計画に含まれる地域での投資プロジェクトには10%追加

産業生産

最低条件(投資額、新規雇用数、新技術の割合)は、選択地区の失業率や必要な支援形態によって異なります。

所得税減税を申請する場合、特定地区に関して以下の基準を満たす必要があります。

- ・ 300万ユーロ、新技術の割合が60%以上
- ・ 150万ユーロ、新技術の割合が50%以上
- ・ 75万ユーロ、新技術の割合が40%以上
- ・ 10万ユーロ、新技術の割合が30%以上
- ・ 拡張には、生産量または売上高が少なくとも15%増加することが含まれる

直接的な支援も利用可能ですが、条件が異なります。

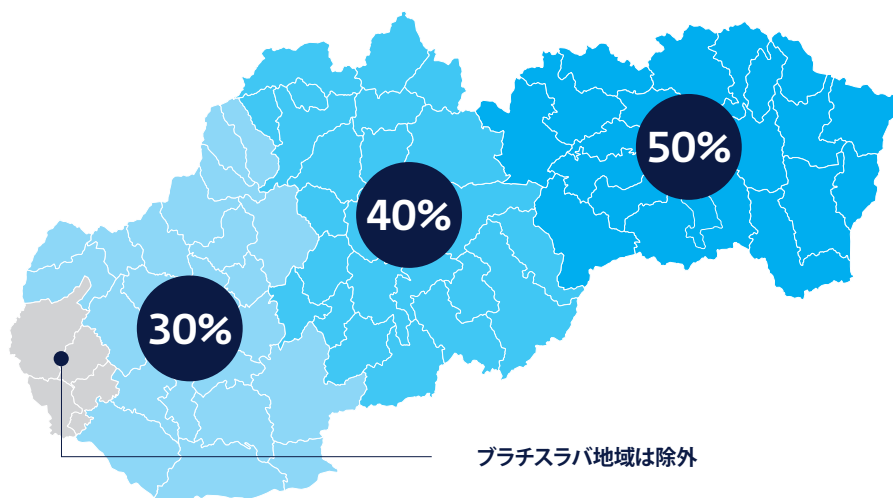
テクノロジーセンター

- ・ 全地域での固定資産における最低投資額は10万ユーロ
- ・ 最低10の新規雇用が創出されること
- ・ 新規雇用者には、地区の平均給与の最低1.7倍を支払い

シェアードサービスセンター

- ・ 最低25の新規雇用が創出されること
- ・ 新規雇用者には、地区の平均給与の最低1.7倍を支払い

*テクノロジーセンター、シェアードサービスセンターの場合、「優先地域」からのプロジェクトは条件が異なります。中小企業の最低条件は、原則として半減します。詳しくは、invest@sario.skまでお問い合わせください。



ブラチスラバ地域は除外

対象プロジェクト

投資インセンティブに関する法律は、支援される可能性のあるプロジェクトを4つのカテゴリーに分類しています。

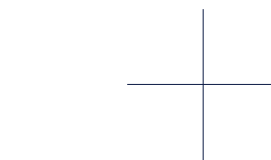
- ・ 産業生産
- ・ テクノロジーセンター
- ・ 産業生産とテクノロジーセンターの複合プロジェクト
- ・ シェアードサービスセンター

対象経費

- ・ 用地取得の費用
- ・ 建物取得・建設費用
- ・ 新規技術設備・機器取得費用
- ・ 無形固定長期資産 - ライセンス、特許など
- ・ 新規の土地/建物の賃貸料または
- ・ 2年間で算出した新規雇用の従業員賃金合計額

投資インセンティブの形態

- ・ 法人所得税の軽減
- ・ キャッシュグラント
- ・ 新規雇用のための拠出金
- ・ 割引価格での不動産の賃貸/売却



地域の積極的な新規投資プロジェクトの貢献度は、投資場所、雇用創出数、新規従業員の平均月給、予想される付加価値、優先地域の定義に沿ったプロジェクトの適格性などの項目に基づいて結論付けられるものとします。





AIM INVESTMENT AWARDS DUBAI 2017

中東欧&トルコ地域
2016年度最優秀投資促進機関



600+
successful SARIO
projects since
2002

SARIO

スロバキア投資・貿易開発庁(SARIO)は、スロバキア共和国政府管轄の投資、貿易促進機関です。
2001年に設立され、スロバキア共和国経済省の管轄下で活動しています。

01 投資に関するサービス

投資を検討する企業へのサービス

- ・ 投資環境の概要説明
- ・ 投資プロジェクト実施の支援
- ・ 事業開始に関するコンサルティング
- ・ 事業分野及び地域の分析
- ・ 投資インセンティブのコンサルティング
- ・ 立地・不動産コンサルティング

既に進出した企業へのサービス

- ・ 現地サプライヤー及びサービス提供者の調査
- ・ 事業拡大の準備・実行の支援
- ・ インダストリー4.0ソリューション及びR&D導入の支援

02 海外貿易に関するサービス

以下をお探しの場合

- ・ スロバキアのサプライヤーまたは下請け業者
- ・ スロバキアの輸出・貿易環境に関する情報
- ・ ソーシングオポチュニティー
- ・ スロバキアのパートナーとのジョイントベンチャー形成、生産協力、その他のパートナーシップ形成

輸出業者向けのサービス

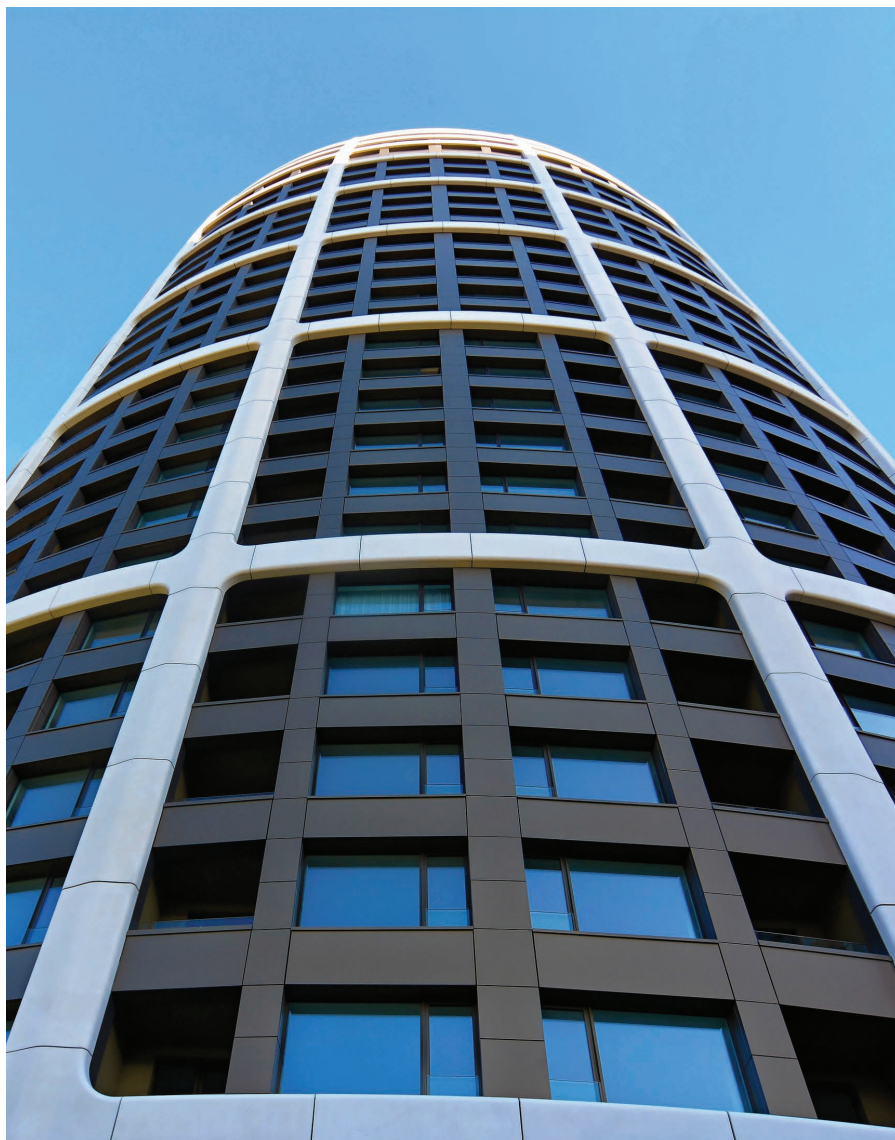
- ・ 海外地域情報
- ・ 海外パートナーの調査
- ・ 事業機会のオンラインデータベース
- ・ 輸出研修センター
- ・ 下請けのサポート

03 イノベーションソーシング

- ・ 地元のテクノロジー企業と、イノベーションソリューションを実装して合理化および最適化することを計画している大企業の事業とのマッチングプロセス
- ・ 主に、インダストリー4.0に注力
デジタルトランスフォーメーション、インテリジェントオートメーション、ロボット工学などのソリューションや、様々な産業向けの高度で複雑なITソリューションに注力
- ・ 300社以上の地元技術系企業のデータベースを基に、常に更新・拡張

04 多様化する活動

- ・ 大きな成長を期待できるハイテク分野に向けたスロバキア経済の発展サポート
- ・ 将来の投資家にとっての可視性と魅力を高めることを目的とした知識ベースの体系的な構築
- ・ 主に以下のような分野を対象;
宇宙、航空、スマート&グリーンモビリティ、医療技術、環境保全技術、ゲーミング、スマートシティ、データセンター、水素経済



SARIOは、スロバキアへの投資・貿易のためのワンストップショップです。
お気軽にご相談ください。

スロバキア投資・貿易開発庁

Mlynské nivy 44/b | 821 09 Bratislava | Slovakia
invest@sario.sk | trade@sario.sk

COPYRIGHT©2022 SARIO

本資料の記載情報が最新のものであるかどうかは、再確認する必要があります。
制作にあたり、画像の出所が明らかでない場合はパブリックドメインの画像を使用しています。

ISBN 978-80-89786-17-6

www.sario.sk